

經濟論叢

第168卷 第5・6号

日本の地価と設備投資(1)	古川 顕 林 秉 俊	1
金融統合と権力	本 山 美 彦	22
動員と開発：20世紀の東アジア	朴 燮	43
環境マネジメントシステムと組織学習	在 間 敬 子	61
花王におけるブランド管理 組織の展開(1)	安 賢 貞	80
国鉄における労使関係と 団体交渉に関する考察	張 秋 蘭	94
グローバル・スタンダードと アメリカの標準化政策	田 村 考 司	117

經濟論叢 第167卷・第168卷 総目録

平成13年11・12月

慶 大 學 經 濟 學 會

〔京都大学経済学会役員〕 (五十音順)

評議員長 評議員	本赤依 久	山岡田葉保城 久	美高久幸秀武和宏	彦功典子生樹和弘幸広弘行弥明文孝男健進洋朗弘尋生	(財務委員)	田田東中中成西西根日曳久藤古堀松文森八山 デイミ	尾中條島野生田村井置野本井川井棟木本 ター	雅秀吉康一達祐周雅弘一憲秀和啓世公紀裕ナルナ ヤル	夫夫朗彦新彦二三弘郎孝男樹顯生之一夫郎美 ゾフ
(研究集会委員)	岩岩植宇大岡上菊木黒小近坂佐塩島下末梢	岩岩植宇大岡上菊木黒小近坂佐塩島下末梢	知康達正隆專文		(編集委員)				
(研究集会委員)									
(編集委員)			哲政千泰						
(財務委員)									

— 既刊目次 —

第168巻 第4号

ケインズ経済学とアメリカ	根井雅弘
労働所得税による人的資本投資の リスク・シェアリング効果	福井唯嗣
資本家支配の根拠(2)	坂本雅則
マイクロソフト社の成長と「航空宇宙企業都市」 シアトルの構造変化(1)	山縣宏之
アメリカ自動車・石油精製企業の マスキー法への対応	野口義直

執筆者紹介 (掲載順)

古川	顕	京都大学大学院経済学研究科教授
林 秉	俊	京都大学大学院経済学研究科学生
本山 美	彦	京都大学大学院経済学研究科教授
朴	燮	京都大学大学院経済学研究科学生
在 間 敬	子	京都大学大学院経済学研究科学生
安 賢 貞		京都大学大学院経済学研究科学生
張 秋 蘭		京都大学大学院経済学研究科学生
田 村 考 司		京都大学大学院経済学研究科学生

会員各位へ 会費は下記にて御納入下さるようお願いいたします。

1. 会費納入先 京都市左京区吉田本町 京都大学経済学部内
京 都 大 学 経 済 学 会
振替口座01090-6-17219番

1. 会費年額 10,000円 (前納)

1. 会員各位の現住所、氏名、卒業年次、就職先を学会まで御通知下さい。

※ 会員外の雑誌購入は有斐閣へお申込み下さい。

平成13年11月25日印刷
平成13年12月1日発行

編集兼
発行人

京 都 大 学 経 済 学 会

印刷所

内 外 印 刷 株 式 有 限 公 司
京都市南区吉祥院池田南町13

発行所

京 都 大 学 経 済 学 会
606-8501 京 都 市 左 京 区 吉 田 本 町
振替口座01090-6-17219番

発売所

株 式 有 限 公 司 有 斐 閣
101-0051 東 京 都 千 代 田 区 神 田 神 保 町 2-17
京 都 支 店 606-8225 左 京 区 田 中 門 前 町 44

CONTENTS

- The Land Price and Investment Spending in Japan (1)
—A Test of the Financial Accelerator Hypothesis—..... *Akira FURUKAWA*
Byeongjun RHIM
- Financial Integration and Power *Yoshihiko MOTOYAMA*
- Mobilization and Development :
East Asian Countries in 20th Century *Sub PARK*
- Implementing the Environmental Management Systems
and Organizational Learning : A Case Study *Keiko ZAIMA*
- Development of Brand Management Organization (1)
—A Case of Kao—..... *Hyun-Jung AHN*
- A Study on Industrial Relations of
Japanese National Railways *Chiu-Lan CHANG*
- Global Standard and U. S. Standardization Policy *Kouji TAMURA*

Complete Index to Vol. 167, 168

Published

by

KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI

(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)